

2024年

5月号

ふれあいネットワーク



# やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



## スイーツで社会貢献 ～スイーツを通して、よろこびと感動を!!～

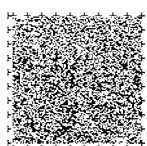


昨年9月から八女市内で開催されている子ども食堂に、株式会社プレシア様(筑後市)からスイーツの寄附の提供をいただいております。

この取り組みは、美味しいスイーツを通して、よろこびと感動をつなげていきたいという理念のもと、八女市社協を通して、多くのスイーツの寄附をいただき、市内の子ども食堂へ提供しています。

このような、株式会社プレシア様の善意の活動に対し、3月4日(月)、市内6カ所の子ども食堂の代表者の皆さんから、心のこもったお礼状を贈呈されました。

株式会社プレシア様の善意の活動に心から感謝します。





# 令和6年度事業計画・予算についてお知らせします

## 八女市社会福祉協議会がすすめる地域福祉活動

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画（第1次再犯防止推進計画）に則り、地域力の強化や多機関協働による総合的な相談支援体制づくりに努め、八女市の「地域共生社会の実現」に向けた取り組みをめざします。

### 八女市方式による「地域共生社会に向けた包括的支援体制」づくり



## 実施計画

### 総務部門

- ◆ 理事会・評議員会
- ◆ 法人事務 他

### 地域福祉活動部門

- ◆ 社協だよりやホームページ等による広報啓発活動の充実
- ◆ 福祉総合相談センター事業
- ◆ 心配ごと相談・無料法律相談・司法書士相談・社会保険労務士相談
- ◆ 生活支援コーディネーターの配置
- ◆ 地域介護予防活動支援事業(フレイル予防の推進)
- ◆ 日常生活自立支援事業の推進
- ◆ 法人後見支援事業(成年後見制度の利用促進)
- ◆ 福祉資金貸付事業
- ◆ 家計相談支援事業
- ◆ 社会福祉法人の連携による社会貢献事業の推進
- ◆ 福祉部会・福祉委員等の設置推進
- ◆ 社協会費・共同募金を使用した地域福祉活動の支援
- ◆ ふれあいサロンの活動支援
- ◆ 福祉有償運送事業
- ◆ まるごとサポーター(相談支援包括化推進員)の配置及びほっと館やめによるひきこもり支援等
- ◆ 福祉教育活動の推進
- ◆ 当事者団体の活動支援
- ◆ 八女市金婚式事業の実施

- ◆ 世代間交流事業(ふれあい田んぼ)の実施
- ◆ ボランティアセンター活動推進事業
- ◆ 生活支援サービス(お助けサポート)事業
- ◆ ごみ出しサポート事業
- ◆ 居住支援体制整備の促進(居住支援法人)
- ◆ 成年後見制度による中核機関の受託及び運営
- ◆ デマンド交通(ふる里タクシー)運営事業
- ◆ 子どもの居場所づくり支援事業
- ◆ 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業

### 在宅福祉・福祉施設事業部門

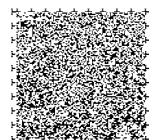
- ◆ 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業
- ◆ 障がい者福祉サービス事業
- ◆ 高齢者在宅福祉サービス事業(市委託事業)
- ◆ 高齢者生活福祉センター居住部門の運営
- ◆ 社会事業授産施設(授産所麻生園)の運営 他

### 施設管理運営部門

- ◆ 八女市社会福祉会館の運営
- ◆ 市指定管理施設(地域福祉センター・ふじの里・かがやき・ゆいのもり・そよかぜ等)の運営

### その他の事務事業部門

- ◆ 福岡県共同募金会八女市支会の運営
- ◆ 日本赤十字社八女市地区の運営
- ◆ 八女市献血推進協議会の運営

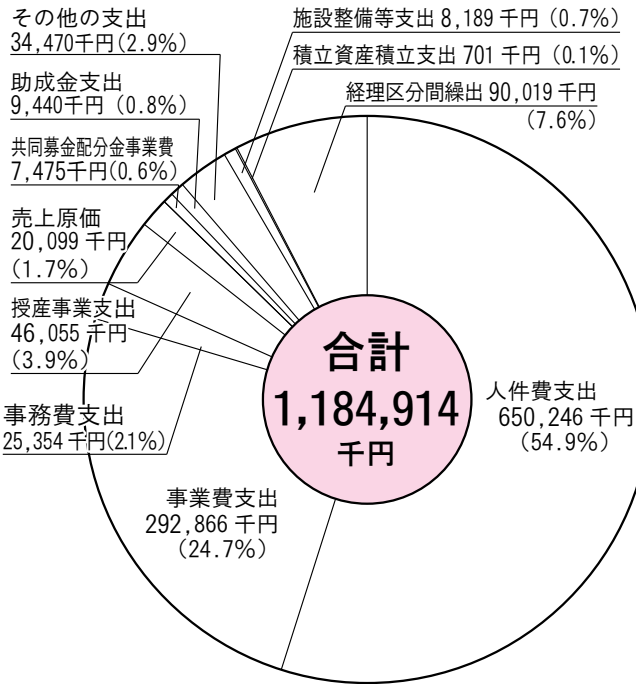


※主な事業のみ掲載しています。

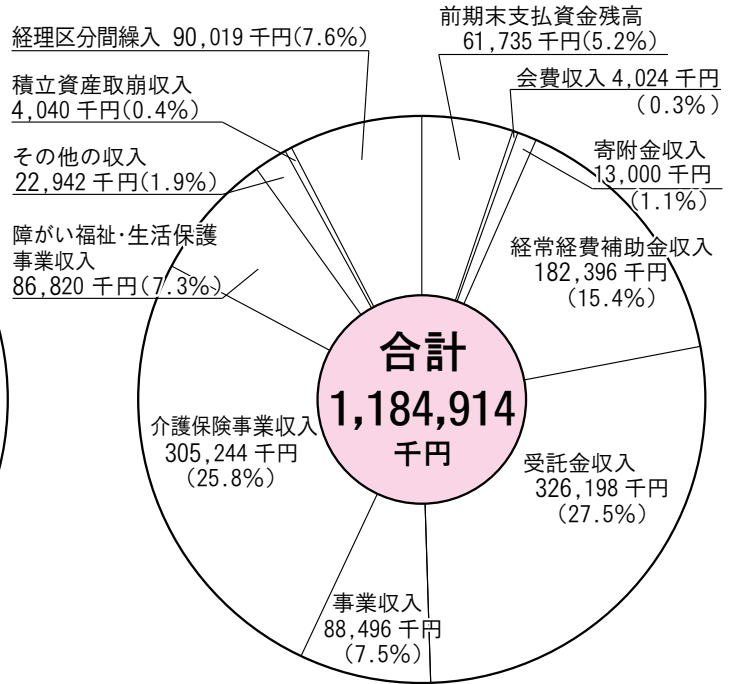


# 令和6年度社協一般会計収支予算 総額 11億8,491万4千円

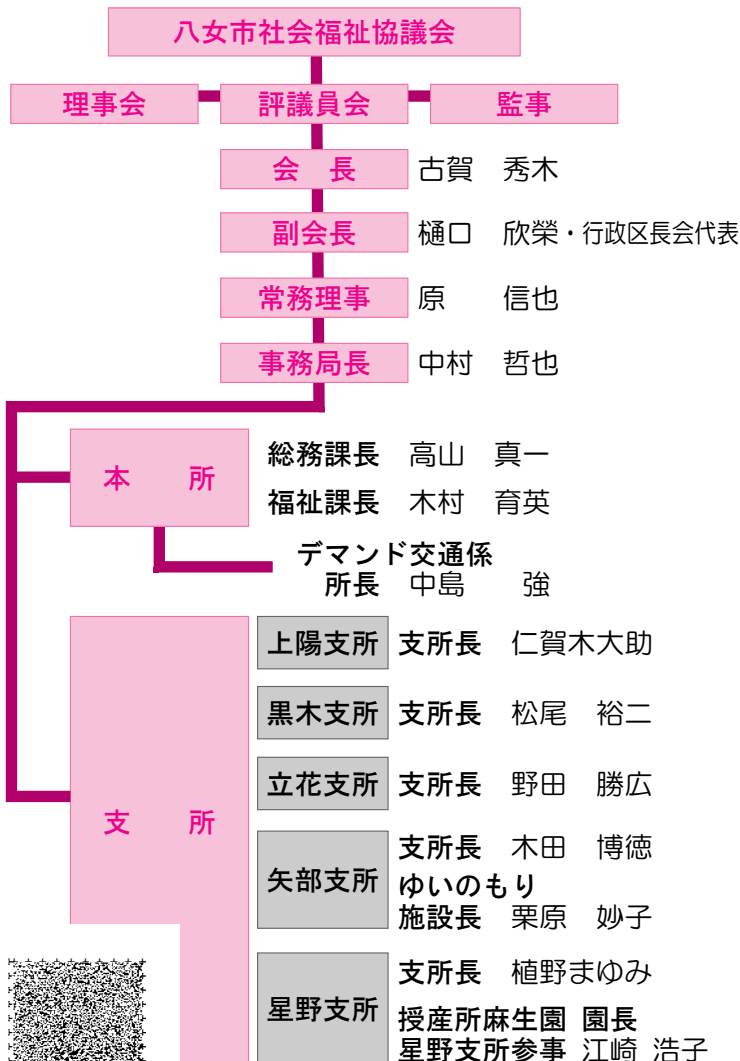
## 支出の部



## 収入の部



## 八女市社会福祉協議会組織・管理職一覧



## 一般会計の主な収支内容

### 収入

会費	社協会費（一世帯200円）
寄附金	香典返し等の寄附金
補助金	市や県からの補助金や共同募金の配分金収入
受託金	市や県社協からの福祉事業受託金
事業収入	介護保険報酬や利用料収入
障がい福祉・生保事業	障がい福祉サービスの事業収入や授産事業の収入等

### 支出

人件費	職員の給料等にかかる経費
事業費	地域福祉や在宅福祉・施設管理にかかる事業経費
事務費	事業の運営事務にかかる経費
授産事業	授産所の事業にかかる経費
売上原価	売店・食堂事業の仕入や材料費
共同募金配分事業	高齢者、障がい児者、児童・青少年及び住民福祉活動等の配分事業
助成金	小地域福祉活動やふれあいサロン活動の助成金等

授産所麻生園落成式を行いました

社会福祉法人星野村福祉会様のご厚意により旧星寿園の土地・建物を無償借受けし、昨年10月に着工した改修工事は無事に完了し、3月25日(月)に落成式を執り行いました。

当日は、八女市長三田村統之様、社会福祉法人星野村福祉会施設長小波慶一郎様よりご祝辞を賜りました。その後、設計業者様と施工主様に、優秀な技術と豊富な経験をもって工事を完了いただきました事に対し、感謝状を贈呈しました。

4月から新しい授産所麻生園に通園されている利用者の皆さんには、バリアフリー化した施設に生まれ変わり快適に作業できると喜ばれています。

職員一同、今後も地域福祉を担う施設としてより一層努力をして参ります。



公益財団法人JKKA 補助事業完了のお知らせ

この度、授産所麻生園では2023年度のJKKA補助事業による補助金を受けて、左記のとおり事業を完了しましたので、ご報告します。

本事業の実施により、就労支援のための技術を習得する機会が増え、利用者を社会参加へとつなげる安定した就労支援サービスができるようになります。

就労支援機器の導入にあたり、公益社団法人JKKA様をはじめ、ご協力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

事業名	2023年度 公益事業振興補助事業
事業内容	就労支援機器の整備
補助金額	11,250,000円
総事業費	16,379,000円
実施場所	授産所麻生園
完了日	令和6年3月21日



▼無線綴じ機(製本機)



▼ガジェットプリンター(特殊印刷機)



▲公益財団法人JKKAは競輪・オートレースの売上金の一部で、社会的課題の解決に取り組む活動を支援されています。

地域介護予防 研修会を開催

〜いつまでも健康で過ごすために〜

3月15日(金)、地域介護予防研修会を開催しました。当日は、特定非営利活動法人ココフルから2名の講師をお招きし、「介護予防のポイントと自宅でできる健康づくり」と題し、講話と実技を通して、介護予防について学びました。

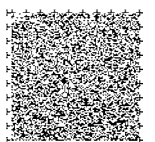
講師からは、介護予防のために知っておきたい内容として、「サルコペニア」(筋力の低下・筋肉量の減少)や「フレイル」(心身の虚弱)があげられ、この2つが悪化すると要介護状態になるリスクが高まることの説明がありました。あわせて、その予防のための有酸素運動と筋力トレーニングを紹介していただき、いつまでも健康で過ごすために必要な身体活動の向上につながる知識について学ぶことができました。



▲自宅でできる簡単な運動の様子です



▲多くの方にご参加いただきました







# 5月12日は民生委員・児童委員の日です

「活動強化週間」 5月12日(日)～18日(土)

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。これは全国民生委員児童委員協議会(当時)が昭和52年に毎年この日を「民生委員・児童委員の日」とすることを定めたことによります。

あわせて、5月12日からの一週間を活動強化週間と定められ、様々なPR活動をされています。

## 民生委員・児童委員とは…

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱を受けて活動しているボランティアです。自らも地域住民の一員として担当地域において、高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り等を行っています。あわせて、生活上の心配ごと等、さまざまな相談に応じて、必要な支援が受けられるよう、市役所や地域の専門機関へのつなぎ役になります。また、民生委員・児童委員の中でも、子育てに関する相談を専門に担当するのが主任児童委員です。市内で生まれた全ての乳幼児を訪問する「こんには赤ちゃん訪問」等の活動を行い、子育て世帯を見守っています。

八女市では212人(うち主任児童委員26名)が各担当地区で活動しています。民生委員・児童委員には法に基づく守るべき秘密があり、相談内容の秘密は守られますので、安心してご相談ください。



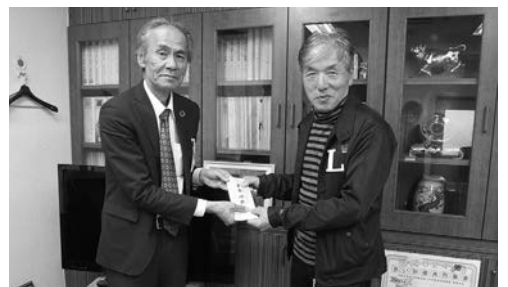
▲八女市民生委員児童委員連絡協議会校区会長の皆さん

## ありがとうございます！！ チャリティーコンペ収益金を寄附いただきました

3月16日(土)に、矢部健康ゴルフ愛好会(会長 栗原昭典様)のチャリティーコンペが開催され、収益金全額をご寄附いただきました。

いただいた寄附金は、中央共同募金会を通じて能登半島地震災害の復興支援に使わせていただきます。

ありがとうございました。



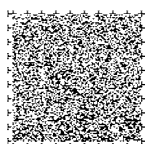
## 矢部清流学園生より能登半島地震 災害義援金を寄附いただきました

4月9日(火)に矢部清流学園の5、6年生(令和5年度)から能登半島地震災害の義援金が寄附されました。

矢部清流学園では、地元農家さんの協力を得ながら、5、6年生で「原木しいたけの栽培」に取り組まれています。種菌打ちから収穫までに2年ほどかかり、収穫した椎茸を乾燥して秋の矢部まつりで販売されています。子ども達は「おいしいだけ」「矢部のすばらしさを知ってほしいだけ」といったユニークなキャッチコピーを毎年考え、アピールされています。

この収益をどのように使うか6年生で話し合ったところ、「今年の売り上げは能登半島地震により被災された方々のために役立ててほしい。」と、全員が強い願いをもって、社会福祉協議会へ寄附されました。

※いただいた寄附金は、日本赤十字社を通じて能登半島地震災害の復興支援に使わせていただきます



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



## 上陽地区ボランティア連絡協議会研修会を開催

上陽地区ボランティア連絡協議会は現在、「配食サービスボランティア陽の里会」と「特定非営利活動法人上陽ライフネットワーク」の2団体が加入し、活動されています。3月12日(火)には会員研修会が開催されました。

今回の研修会は、ボランティア活動を継続するためには自身の健康が第一と考え、「健康を保つ秘訣や日常的に取り入れられる健康体操」と題し、健康運動指導士の入江功二氏に体操をご指導いただきました。家事の隙間時間やテレビを見ながらでも気軽にできる体操を多く取り入れられ、体操する前と後では体の動く範囲が広くなり、体操の効果を実感することができました。参加者からは「ここまで動くようになった。」等の声が寄せられました。この2団体の活動は、上陽町の大切な社会資源の一つとなっています。これからも住み慣れた上陽町で一人でも多くの方の生活が維持できるように、ご協力をお願いします。



## ふれあいサロンの取り組み紹介

上陽地区では現在、10か所であいサロンが開催されていますが、年々、担い手の後継者不足や高齢化が課題となっています。

そのような中、3月19日(火)、ふれあいサロン代表者連絡会を開催しました。当日は、社協から事務説明を行った後、八女市役所商工振興課よりふる里タクシーについて、健康推進課の保健事業コーディネーターからは、令和6年度の活動紹介が行われました。

後半は、サロン支援者講座として、講師に健康運動指導士の入江功二氏をお招きし、サロンで使えるストレッチや健康体操をしていただき、参加者は自身の健康とサロン参加者の健康維持のため、熱心に受講されていました。

ふれあいサロンは、地域の公民館を利用して開催されていますが、時には場所を移して地域福祉センターで開催される地域もあります。地域福祉センターは春の山公園に咲く桜を正面か



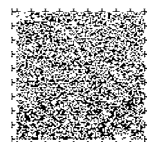
ら愛でることができるといふこともあり、3月26日(火)には黒岩・轟サロンの会、3月27日(水)には飯塚・石原サロンが来館されました。

黒岩・轟サロンでは、サロン代表が持参された毛糸で指遊びをしながら童心に帰る盛り上がりだったり、レクリエーション資料のスカットボールで身体を動かしながら大きな笑い声がセンター中に響きわたりました。

飯塚・石原サロンでは、サロンボランティア「菊和会」より三味線と歌を披露いただき、生の演奏に参加者は熱心に聞き入った様子でした。

午後は両サロンとも、春の山公園や北川内公園周辺等を散策し、桜や桃の花を楽しまれました。

サロンで何をしようかと迷われた時は、社会福祉協議会に登録されているサロンボランティアや健康運動指導士、歯科衛生士等の講師に依頼し、フレイル予防に努めませんか？







## 八女市教育支援センター「あしたば」からほっと館やめの見学に来館されました

3月7日(木)、八女市教育支援センター「あしたば」から小学生及び中学生の児童・生徒9名が来館されました。当日は、ほっと館やめの主な事業であるフードバンクとひきこもり支援等の事業内容について、説明を行いました。難しい内容もあったと思いますが、皆さん、最後までしっかり聞いていただきました。学校を卒業された後も悩みや困りごとがあれば一人で悩まず、いつでもほっと館やめに相談に来ていただき、問題解決のために一緒に考えさせていただきたいことをお伝えしました。

午後からは、共生の森の職員と会館の見学をはじめ、飛行機づくりや手作りゲーム等を楽しまれました。

参加された皆さんは、自分たちで作った飛行機を飛ばしたり、玉入れゲームやダーツをして元気に活動されました。



5月の行事予定	精神対話士による無料相談会 (※毎月第2土曜日・第4木曜日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●5月11日(土)13:30～ 笑福クラブ親の会 (不登校ひきこもり親の会)定例会</li> <li>●5月21日(火)10:30～ お料理教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●面談日：5月11日(土)・23日(木) 13:30～15:30 (事前予約制となっております。事前に下記の問い合わせまでお電話ください。)</li> </ul>

※ 不登校・ひきこもり等の相談をほっと館やめでは随時受け付けています。



## ほっと館やめ(上陽)より～“ボッチャ”で楽しみました～

約1年ぶりのレクリエーション事業として“ボッチャ”をしました。ヨーロッパで生まれたボッチャは、元々は四肢機能等の障がい者のために考案されたスポーツですが、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、誰でもできるスポーツです。この競技の東京パラリンピックでの日本勢の活躍は印象深いですね。目標球にいかに近づけるかを競う点といった基本ルールは“ペタンク”と同じです。

基本ルールを競技し易いようにアレンジして、チーム編成を女性対男性、男女混合、利用者対職員、利用者職員混合等の色々な組合せで行いました。競技中は大きな歓声や笑い声が飛び交い、楽しいひと時を過ごすことができ、利用者からは「またやりたい。」といった声を聞くことができました。



▲道具(赤・青6個、白1個)



▲白めがけて投げます



▲得点を判定します

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受け付けています。お気軽にご活用ください。


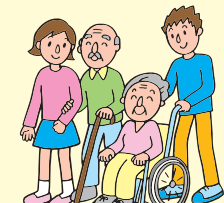

相談  
無料

5月  
6月

各種相談

のお知らせ

秘密  
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
5月	1・15・29日	15日	
6月	5・19日	19日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
5月	10日	17日	24日
6月	14日	21日	28日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
5月	17日	10日	
6月	21日	14日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
5月	22日		
6月			

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました

令和6年3月1日~3月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

香典返し寄附

■社協本所受付分

- 本 西江ルミ子 様
- 亡夫 西江 忠行 様
- 上津江 松尾 初美 様
- 亡兄 松尾 徳則 様
- 北国武 元田 直輝 様
- 亡妻 元田喜美子 様
- 長野 田代 暁 様
- 亡母 田代 良子 様

■上陽支所受付分

- 柴尾 大坪 宗利 様
- 亡母 大坪 惠美子 様
- 八重谷 大坪 昌彦 様
- 亡父 大坪 熊男 様
- 田本 野中 美津則 様
- 亡父 野中 達雄 様
- 上名 鳴山 勝巳 様
- 亡妻 鳴山 スエ子 様
- 本分中央 坂本 幹夫 様
- 亡母 坂本 道子 様
- 東今 酒井 鉄生 様
- 亡妻 酒井 洋子 様
- 馬場 田島 龍哉 様
- 亡母 田島 つる子 様
- 下田代 堤 和俊 様
- 亡母 堤 キヨ子 様
- 馬場 山浦 幸男 様
- 亡母 山浦 トシエ 様
- 山口 恒雄 様
- 亡父 山口 季博 様
- 笠原中央 山口 勝好 様
- 亡夫 鍋嶋 貴代香 様
- 南木屋 鍋嶋 貴代香 様
- 打越 松尾 アヤ子 様
- 亡母 松尾 アヤ子 様
- 原口 敏弘 様
- 亡母 原口 濱子 様
- 榎葉 原口 敏弘 様
- 亡姉 森光 カズエ 様
- 西川端 森光 祐子 様

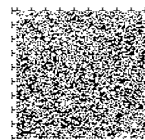
■星野支所受付分

- 椋谷2区 山科 武文 様
- 亡父 山科 武喜 様
- 小野2区 高木 唯典 様
- 亡母 高木 キミ子 様

一般寄附

- 小野1区 明老会 様

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。